

大学名 東北大学

表題 震災の経験をグリーン社会の実現に活かすー東北大学グリーン未来創造機構の設置ー

特色ある取組

2011年の東日本大震災発災から今日まで、東北大学は被災地に所在する総合大学として東北復興・日本新生を牽引するため、災害復興新生研究機構を設置のもと、様々な復興プロジェクトを展開してきました。

その東北大学が次の10年、あるいは50年先の未来を見据えたときに果たすべき役割は、その経験、教訓、知見を活用してあらゆる課題の解決へと挑戦し、安心・安全で持続可能な未来社会の実現に貢献することです。

世界は地球温暖化をはじめとする環境問題や、激甚化・頻発化する気象災害や感染症等の新たな災害への対応など、複雑で多様化した課題に直面しています。

これらの課題に対して、東北大学はこれまでに推進してきた復興プロジェクトや、東北大学が掲げるSDGsである「社会にインパクトある研究」の30プロジェクト等をさらに発展させ、新たに「Green Technology」、

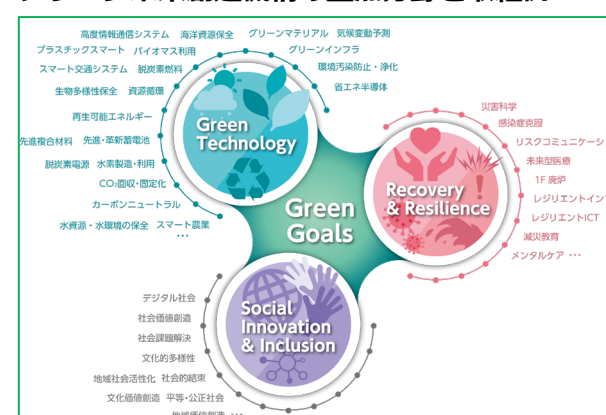
「Recovery & Resilience」、「Social Innovation & Inclusion」の3つの柱のもとグリーン未来社会の実現に貢献することを目的として、2021年4月にグリーン未来創造機構を設置しました。

東北大学は、東日本大震災をはじめ、これまでの活動により得られた経験、教訓や知見を活かしつつ、安心・安全で持続可能な未来社会に向けた教育・研究・社会連携活動等を推進することにより、地球温暖化をはじめとする環境及び社会問題を解決し、自然災害や感染症等のあらゆる災害に対してレジリエントで、且つ人々が心豊かに暮らすことのできるグリーン未来社会の実現を目指していきます。

東北大学における東日本大震災からこれまでの動き



グリーン未来創造機構の重点分野と取組例



参考URL

・グリーン未来創造機構HP
<https://www.ggi.tohoku.ac.jp/>